2009 年 6 月 12 日

報道関係者各位

第3回 懸賞論文

# 私ならこう変える！「国と地方の新しいカタチ」

## ～ 大学生、大学院生を対象に懸賞論文を募集 ～

三菱 UFJ フィナンシャル･グループの総合シンクタンクの三菱 UFJ リサーチ＆コンサルティング株式会社（本社：東京都港区 社長：元田 充隆）は、『私ならこう変える！「国と地方の新しいカタチ」』をテーマに、広く全国の大学生、大学院生を対象に懸賞論文を募集いたします。

当社は、総合シンクタンクの立場から、受託研究等を通じて経済･社会政策、地域振興等に関する政策提言に積極的に取り組むとともに、次代を担う若い世代に、社会問題の解決･改善に目を向けていただくことを目的として、一昨年より懸賞論文の募集を行っています。

3 回目となる今回は、国と地方のあり方をテーマといたしました。本懸賞論文を通じて、21 世紀の日本のあるべき「カタチ」とその「舵取り」について、問題意識を深めていただきたいと考えています。多様な視点からの、斬新な提言を期待しています。

詳細は、添付チラシまたは、弊社ホームページ（http://www.murc.jp）をご参照ください。

【お問い合わせ先】
三菱 UFJ リサーチ＆コンサルティング株式会社
懸賞論文事務局 （担当：遠藤、柴田）
〒108-8248 東京都港区港南 2 丁目 16 番 4 号
TEL 03-6711-1200（代表）
E-mail ronbun@murc.jp ホームページ http://www.murc.jp

# 国

21世紀の日本の舵取りが問われている。
今ほど、国と地方の「カタチ」の見直しと、
新たな仕組みの構築が求められる時代はない。

失業や貧困、高齢化、治安や食の安全、地球環境問題、
教育、地域経済など、皆さんの周りには問題が山積している。

これらは誰がどう解決するのか。その資金はどうするのか。

問われているのは、「国と地方の役割分担」「道州制」
「税財源の移譲」などのあり方に留まらない。
たとえば、地域コミュニティの役割、市民や民間企業の貢献、
公務員の政策能力向上、財政難の中での予算確保、
行政組織の効率化、などをどう考えるか。

制度や運用、理論や実践など、その観点は問わない。
21世紀日本のあるべき「カタチ」とその「舵取り」について、
斬新な提言を期待する。

テーマ 私ならこう変える！

三菱UFJリサーチ&コンサルティング

## 第3回懸賞論文募集

皆さんからのフレッシュな提言を求めたい！

# 国と地方の新しいカタチ

# 地方

**[応募概要]**

■応募資格　日本の大学および大学院に在籍する30歳以下の学生の方（2009年9月15日現在）
■テーマ　私ならこう変える！「国と地方の新しいカタチ」（10,000字以内）
■各賞　大賞**100**万円（1点）
優秀賞 **20**万円（2点）　佳作**10**万円（5点）

■応募期間　2009年8月3日（月）～9月15日（火）必着
■発表　2009年11月下旬
■審査委員　大住 荘四郎　関東学院大学 経済学部 教授
田中 啓　静岡文化芸術大学 文化政策学部 准教授
長峯 純一　関西学院大学 総合政策学部 教授
荒川 潤　三菱UFJリサーチ&コンサルティング 公共経営・地域政策部 主任研究員
中谷 巌　三菱UFJリサーチ&コンサルティング 理事長

■お問合せ先　三菱UFJリサーチ&コンサルティング 懸賞論文事務局
e-mail ronbun@murc.jp

●詳しい応募要項は、裏面または弊社ホームページにて
http://www.murc.jp/

三菱UFJフィナンシャル・グループの総合シンクタンク
三菱UFJリサーチ&コンサルティング
MUFG

三菱UFJリサーチ&コンサルティング

# 第3回 懸賞論文募集

## テーマ 私ならこう変える！「国と地方の新しいカタチ」

21世紀の日本の舵取りが問われている。
今ほど、国と地方の「カタチ」のあり方を見直して、新しい仕組みへと再構築することが求められている時代はない。

ちょっと皆さんの周りを見渡してみてほしい。失業や貧困、高齢化、治安や食の安全、地球環境問題、教育、地域経済の疲弊など、解決すべき問題が山積していることがすぐに分かるだろう。これらの問題は誰がどうやって解決するのか。そのために必要な資金はどう確保するのか。

20世紀後半の日本は、戦争の痛手を克服して、世界の先進国となることに成功した。しかし、ほころびがあちこちに見えている。今までと同じ仕組みでは、21世紀は乗り切れない。山積する問題を解決して暮らしやすい元気な日本を再び実現しうる「新たな仕組み」が必要になっている。

問われているのは、一義的には、地方分権など「国と地方の役割分担」のあり方である。しかし、それだけに留まらない。

たとえば「道州制」「税財源の移譲」など検討されている新たな枠組みは、どうすれば有効に機能するのか。これまでの検討に付け加えるべき点はないか。

また、次のような点はどうか。地域コミュニティは、どのような役割を担うべきか。市民や民間企業は、国や地域の問題解決にいかに参加しうるか。国や自治体の公務員は、どうすればその政策能力を更に高めて力を発揮できるようになるか。未曾有の財政難に直面する国や自治体は、どのように問題解決に必要な予算を確保するのか。縦割りと指摘される国や自治体の組織は、どうすればその硬直性を打破できるのか。

このような課題について、制度の観点からでも、その運用の観点からでも良い。また理論についてでも、実践についてでも良い。成熟下でも足腰の強い元気な国と自治体の実現に向けて、21世紀の日本のあるべき「カタチ」とその「舵取り」について、多様な視点からの新たな切り口による提言を期待する。

## 応募要項

**■応募資格**
日本の大学および大学院に在籍する30歳以下の学生の方（2009年9月15日現在）

**■テーマ**
私ならこう変える！「国と地方の新しいカタチ」

**■各賞**
大賞：100万円×1点
優秀賞：20万円×2点、佳作：10万円×5点

**■応募期間**
2009年8月3日（月）～9月15日（火）必着

**■発表**
2009年11月下旬に開催予定の最終選考会にて決定後、受賞者にメールでご連絡します。受賞作品につきましては、論文タイトル、要約、本文、および受賞者の氏名、所属等を弊社ホームページに掲載いたします。また大賞と優秀賞につきましては、弊社発行の機関誌「季刊 政策・経営研究」にも掲載いたします。

**■表彰式**
表彰式は、2009年12月8日（火）18時より都内にて開催予定（受賞者には、表彰式に参加していただきます）。

**■審査方法**
応募作品は弊社社内で一次審査を行った後、審査委員による最終審査にて決定します。

**■審査委員**
大住 荘四郎（関東学院大学 経済学部 教授）
田中 啓（静岡文化芸術大学 文化政策学部 准教授）
長峯 純一（関西学院大学 総合政策学部 教授）
荒川 潤（三菱UFJリサーチ&コンサルティング 公共経営・地域政策部 主任研究員）
中谷 巌（三菱UFJリサーチ&コンサルティング 理事長）

**■応募規定**
- 論文は日本語で作成してください。
- 1人1点、未発表論文に限ります（学生同士による共著も可）。
- 応募論文、応募要項は、A4縦用紙に横書き、ワープロ（Microsoft Word または一太郎）で作成してください。
- 論文の文字数は、10,000字以内（応募要項、図表等の文字数は含まない）。
- 図表、および文献からの引用については、出所（著者名・タイトル・発行所名・発行年月等）を明記してください。
- つぎの応募要項（①～⑪）を作成し応募論文とあわせて、募集期間内に専用メールアドレス宛に送付してください。
  ①論文のタイトル、②要旨（600字以内）、③学校名、④学部・研究科名、⑤学年、⑥氏名（フリガナ）、⑦年齢、⑧住所、⑨電話番号、⑩メールアドレス、⑪本懸賞論文をどのようにして知ったか。

**応募専用メールアドレス：ronbun@murc.jp**

- 応募論文は返却いたしません。
- 入賞論文の著作権は、弊社に帰属するものといたします。
- 応募規定の内容を満たさない論文は選外となることがありますので、ご注意ください。
- 選考過程についてのお問合せには応じかねますので、ご了承ください。

※個人情報の取扱いについて
ご記入いただきました個人情報は、本懸賞論文にかかる業務のみに利用し、弊社の「個人情報保護方針」（http://www.murc.jp/profile/privacy.html）に従って適切に取扱います。受賞作品につきましては、受賞者の氏名、所属等を弊社発行の機関誌「季刊 政策・経営研究」、および弊社ホームページで公表させていただきます。応募要項③～⑩の個人情報をご記入いただけない場合は、選外とさせていただくことがあります。お預かりした個人情報の開示、訂正等、利用停止等若しくは利用目的の通知のご請求、または個人情報に関する苦情のお申し出、その他のお問合せにつきましては、以下お問合せ先までご連絡ください。

お問合せ先 MUFG 三菱UFJリサーチ&コンサルティング
〒108-8248 東京都港区港南2丁目16番4号 TEL 03-6711-1200(代)
e-mail ronbun@murc.jp ホームページ http://www.murc.jp
懸賞論文事務局